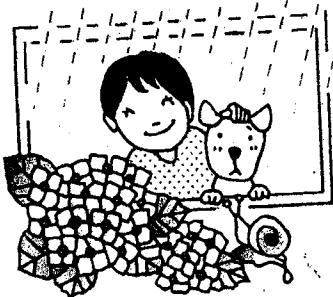


2016.6 貴志中学校

梅雨はじめじめ蒸し暑い日があるかと思うと、ひんやりと肌寒い日もあります。また、梅雨の晴れ間には、真夏のような日差しが照りつけて、気温が上昇することも。天気や気温の変化に対応しきれず、体調を崩す人も増えています。睡眠・食事をしっかりとって元気に梅雨を乗り切りましょう。



食中毒を防ぐ3つのポイント

食中毒の原因を

つけない

食中毒の原因を

増やさない

食中毒の原因を

やっつけない

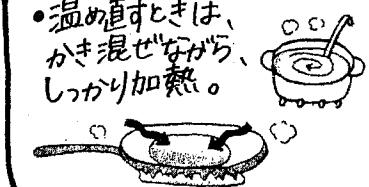
- ・せっけんで、手を洗う・
- ・調理の前、食事の前。
- ・生の肉や魚を扱う前後。
- ・調理中に、鼻をかんだり、トイレに行った後。
- ・動物物にさわった後。



- ・低温で保存・
- ・冷蔵庫は10°C以下、冷凍庫は-15°C以下を保つ。
- ・買い物から帰ったら、すぐに冷蔵庫へ。
- ・お弁当は、すばやく冷ましてから詰める。



- ・中心まで加熱・
- ・中心部の温度が75°Cで1分間以上を目標に。
- ・まな板、包丁も熱湯消毒
- ・温め直すときは、かき混ぜながら、しっかりと加熱。

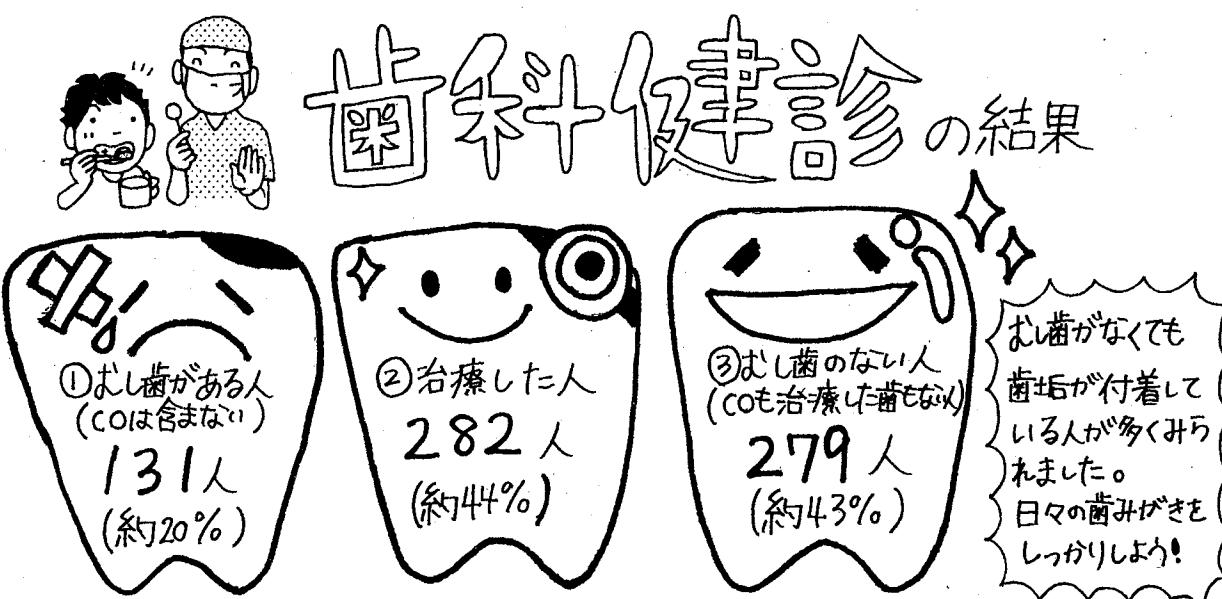


△△△△△ 傘の持ち方に注意 △△△△△

梅雨は雨が降ったりやんだりするので傘を持つことが多くなります。毎朝登校する時に登る117階段では、傘の先端を地面に向けて持ちましょう。傘の中央を握って地面と水平にして持っていると後ろの人にあたって危険です。気をつけましょう。



雨の日はいつもより、廊下や階段がすべりやすくなります。休けい時間に走り回らないようにしてください!!



- ① 梅毒歯のある人は早めに歯科で受診し、治療してください。
- ② 治療をした歯も歯みがきをさぼってしまうと再び梅毒歯になってしまいます。気をつけましょう。
- ③ 梅毒歯のない人は今ま歯みがきを続けて自分の歯を守ろう。